


ステップ5 プログラムの実行	ステップ6 トラッキング および評価	ステップ7 普及
<p>2004年に連立組織が活動を実践 -Health departmentが活動を調整 -他の地域ベースの組織がスペシャルイベントや継続中の活動を提供 ・大規模教会での遊びデイ ・ラテン系および彼らの子どものスペシャルデイ ・遊びロングステイ</p> <p>ビジネスが無料・割引活動を提供</p> <p><b>カード配布場所:</b> ・学校 ・マクドナルド ・YMCA ・公共図書館 ・パートナーの場所</p> <p><b>プロモーション活動</b> ・学校で流す5分間ビデオ ・広告掲示板 ・映画の予告 ・トークショー ・有料および無料ラジオの宣伝 ・NBC加盟の共同スポンサー</p> <p><b>Grand Finale Event</b></p> 	<p>・学究的研究者および地域研究者がプログラムの内容、プロセス、およびインパクトを評価</p> <p>連立組織がトラッキング情報を次の目的で使用: ・問題点やその解決策を明らかにするため ・2005年用にプログラムを修正するため</p> <p>2005年結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・15,000カードが配布された</li> <li>・夏を通して活動に参加した子どもは数千人</li> <li>・880名がカードを返却</li> <li>・1000名以上がGrand Finale eventに通った</li> </ul> <p><b>感謝の言葉</b> 親 “金持ちの人たちはカントリークラブやテニスコートを持っている。VERBはそういうものを持っていない人のためのもので、今夏、私たちにばよかった。”</p> <p>Tween “私は以前決して行ったことのないことにチャレンジした。ボーリングやロッククライミングを行った。以前より外で遊ぶことが多くなった。”</p>	<p>他の地域への技術的援助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケンタッキー州の4郡</li> <li>・フロリダ州Sarasota</li> <li>・テキサス州Huston</li> <li>・他</li> </ul> <p>プログラムの修正と維持 現代風カードプログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居住地遊びグループ</li> <li>・YMCAのVERB Mid-Night</li> <li>・VERB Van</li> </ul> <p>結果を共有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・査読つき研究誌</li> <li>・学会退会、ニュースレター、リストサービス</li> <li>・プログラムマニュアル</li> </ul> <p>on website: <a href="http://hsc.usf.edu/nocms/publichealth/prc/">http://hsc.usf.edu/nocms/publichealth/prc/</a></p>

# Social Marketingの枠組みで 運動の普及啓発を考えてみる

